

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	くらまえ高齢者在宅サービスセンター					所管	福祉部 高齢福祉課	
	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)	事業の開始・終了年度		
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始] 平成 7 年度	
		[小 柱]					[終了予定] - 年度	
		[施 策]						
根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	東京都台東区立高齢者在宅サービスセンター条例同施行規則					
事業対象	要支援・要介護の認定を受けた高齢者等							
事業目的	支援や介護を要する高齢者に対し、通所介護等の各種在宅サービスを提供し、在宅生活を支援するとともに家族等の介護負担を軽減する。							
事業内容	通所介護：要介護1以上の高齢者を対象とし、入浴、食事の提供その他日常生活上の世話と機能訓練をすることで、心身機能の維持回復を行うとともに、社会的孤立感の解消等を図る。 介護予防通所介護、第一号通所事業（総合事業）：要支援1・2の高齢者等を対象とし、できるだけ介護を必要とする状態にならずに自立した生活を営むことができるよう、運動器・口腔機能の向上等心身状態に応じた選択的なサービスを提供する。							
委託の有無	全部委託（指定管理）	委託内容	くらまえ高齢者在宅サービスセンターの管理運営					
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	開館日数	日	310	310	312	311	
		定員	人	30	30	30	30	
	成果指標	利用率	%	86.0	84.5	83.3	90.9	
		利用者数	人	8,000	7,854	7,800	8,480	
	決算額 (単位：千円)				12,680	13,765	15,427	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト（人件費など）			595	561	892	
		物にかかるコスト（物件費・維持補修費）			12,680	13,765	15,427	
		その他のコスト（扶助費・補助費など）			0	0	0	
		総経費			13,275	14,326	16,319	
財源項目 (単位：千円)	受益者負担額（使用料・手数料・負担金など）			0	0	0		
	その他特定財源（国や都の支出金・財産収入など）			0	0	0		
	一般財源（区負担額）			13,275	14,326	16,319		
前回評価から改善した事項	特別養護老人ホーム蔵前と併せて、自動火災報知設備やボイラー等、老朽化した設備の更新を行った。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	利用率は高水準で推移しており、必要性は高い。					
	効率性	3	老朽化に伴う施設保全を適切に行いながら、効率的な運営に努めている。					
	手段の適切性	3	指定管理者制度のもと、施設の管理運営は適切に行われている。					
	目的達成度	4	事業目的は十分に達成されており、引き続きサービスの向上に努めていく。					
[評価の理由]（区民生活への影響を十分考慮すること）					評価結果	今後の方向性	維持 拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
多様化するニーズに的確に対応し、利用率の向上に繋がった。今後も引き続きサービスの向上に努めながら、高齢者の在宅生活の支援に取り組んでいく。								